

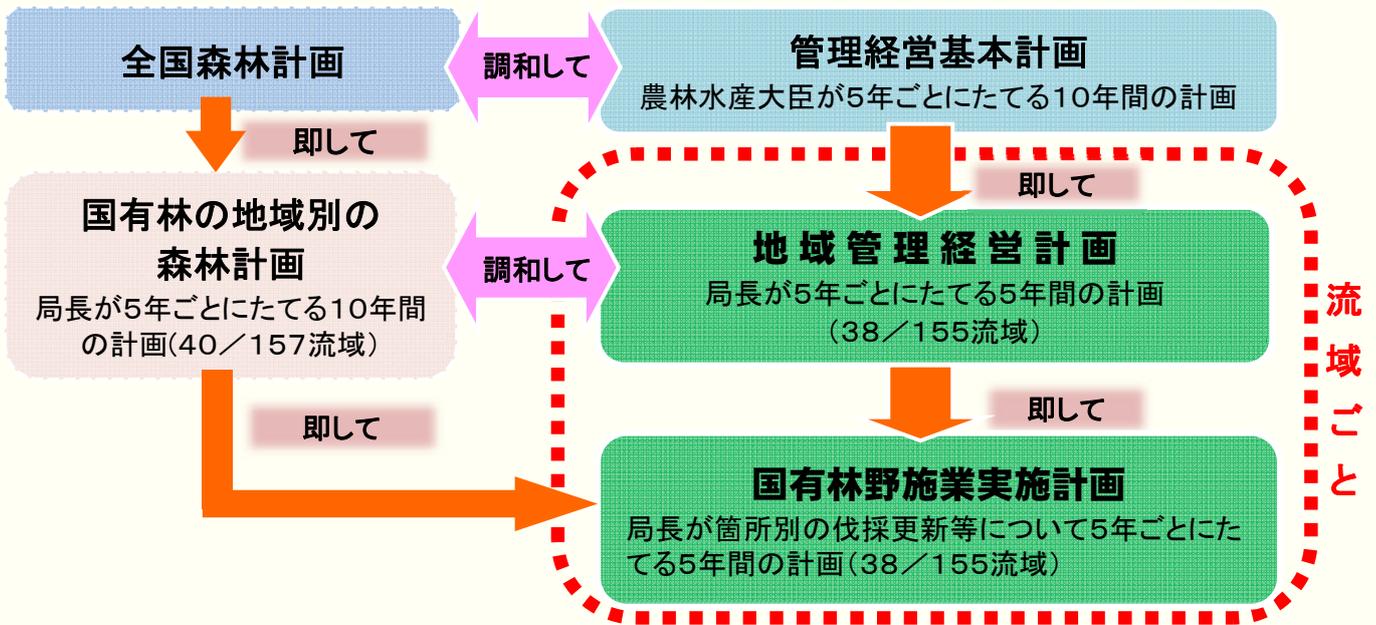
# 平成26年度策定 地域管理経営計画等の概要

近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署

## 江の川上流森林計画区

### はじめに

近畿中国森林管理局では、管内に38ある森林計画区について、5年毎に「地域管理経営計画」と「国有林野施業実施計画」を策定しています。

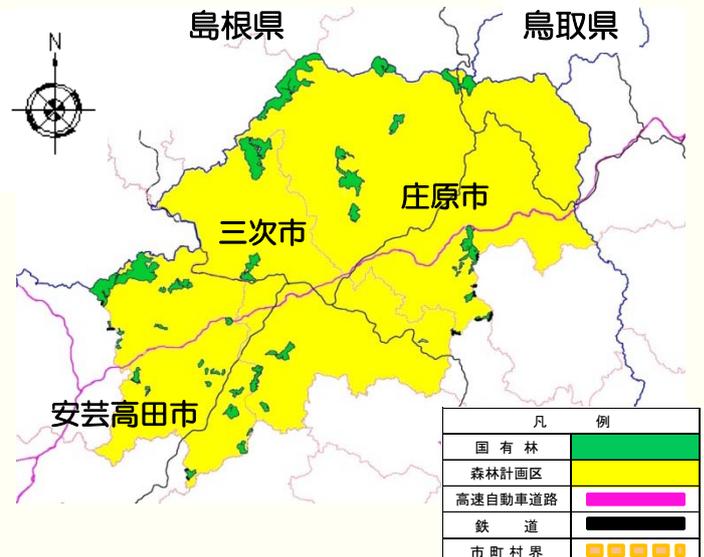


### 江の川上流森林計画区の特徴

江の川上流森林計画区の国有林野12,402haは、広島県北部の中国山地沿いに大きな団地が分布しているほか、小さな団地が各所に散在しています。

計画区の森林全体に占める国有林野の割合は6%で、水源涵養タイプの森林が87%を占め、水源涵養機能の発揮が期待されています。

#### 位置図

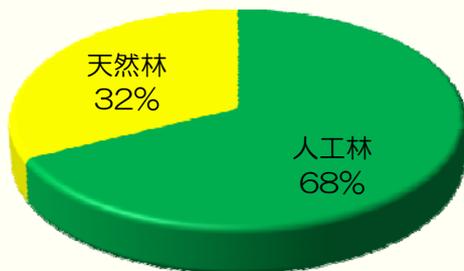


## 森林の現況

森林構成は、林地面積の68%がスギ、ヒノキを主体とする人工林で、32%が広葉樹やアカマツを主体とする天然林となっています。

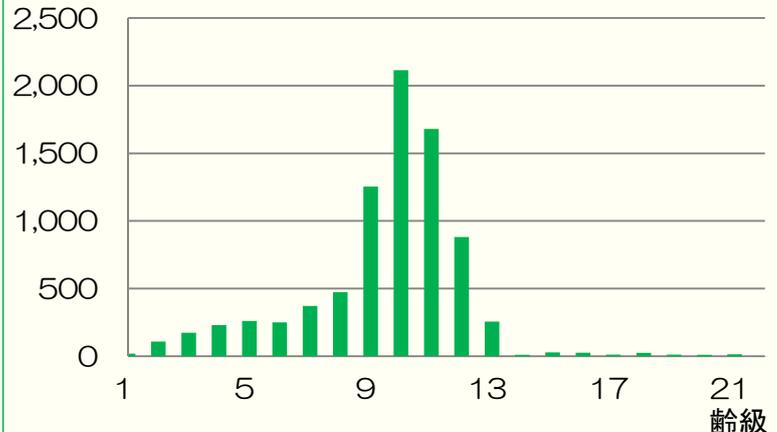
なお、人工林の約5割が、間伐の対象林分となっています。

人工林・天然林の面積割合



面積

人工林年齢別面積



注：年齢級とは、5年をひとくりにし、林齢1～5年生を1年齢級、6～10年生を2年齢級、以下、3年齢級、4年齢級と続く

## 計画策定のポイント

- ▶ 地球温暖化防止をはじめとする森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため2,786ha（約31万 $m^2$ ）の間伐を実施し、間伐材の有効利用に努めるとともに、522ha（約17万 $m^2$ ）の主伐を実施し、木材の計画的な供給に努めます。
- ▶ 国有林を核として周辺の民有林で1団地を形成する甲野村山地域森林共同施業団地内の森林において、地域条件に適合した効率的な作業システムとそれを可能とする路網配置や協調施業、協調出荷等、一体的管理経営を目指す取組を推進します。
- ▶ 国民参加の森林整備を推進するため、釜ヶ峰山国有林等に「ふれあいの森」等を設定し、地元住民が実施する森林整備等のフィールドとして国有林野を提供します。

甲野村山地域森林共同施業団地



路網現地検討会（甲野村山国有林：庄原市）

ふれあいの森



森林散策（釜ヶ峰山国有林：庄原市）

# I 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

## 1 機能類型に応じた管理経営

公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を行うため、次のとおり機能類型区分を行い、各機能の発揮を目的とした管理経営を行います。

<p><b>山地災害防止タイプ</b></p> <p>災害に強い国土基盤の形成、安全で快適な国民生活を確保することを重視する観点から山地災害防止機能及び土壌保全機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p><b>自然維持タイプ</b></p> <p>生態系としての森林の重要性を踏まえた生物多様性の保全を図る観点から、生物多様性の保全機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p><b>森林空間利用タイプ</b></p> <p>国民に憩いと学びの場を提供したり、豊かな自然景観や歴史的風致を構成したりする観点から、保健・文化・レクリエーション機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p><b>快適環境形成タイプ</b></p> <p>騒音や粉塵等から地域の快適な生活環境を保全する観点から、快適環境形成機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p><b>水源涵養タイプ</b></p> <p>良質な水の安定供給を確保する観点から、水源涵養機能を全ての国有林野において発揮が期待される基礎的な機能と位置づけ、他のタイプに掲げるものを除く全ての国有林野です。</p> 
---	--	---	---	--

江の川上流森林計画区の機能類型別森林面積

区分	山地災害防止タイプ	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	快適環境形成タイプ	水源涵養タイプ	合計
面積(ha)	1,095	313	234	—	10,761	12,402
比率(%)	9	3	2	—	87	100

注：四捨五入により合計が合わないことがあります。

## 2 森林の流域管理システムの下での森林・林業再生に向けた貢献

森林計画の策定及び同計画に基づく各種事業の実施に当たっては、流域森林・林業活性化協議会等の場を通じて、府県、市町村等との密接な連携を図りながら、我が国の森林・林業の再生に貢献していくため、民有林に係る施策との一体的な推進を図りつつ組織・技術力、資源を活用した民有林の経営に対する支援等に積極的に取り組みます。

- ① 低コスト化を実現する施業モデルの普及と展開
- ② 林業事業体の育成
  - 県が進める林業事業体の育成支援
- ③ 民有林と連携した施業の推進
- ④ 森林・林業技術者等の育成
- ⑤ 林業の低コスト化等に向けた技術開発に向けた技術開発
- ⑥ その他
  - 国と県が連携して市町村に技術支援



名称	対象地 (国有林・林班)		面積 (ha)	連携した施業の内容
甲野村山地域森林共同施業団地	民	社有林 アサヒの森	475	効率的な路網の配置と高性能林業機械との組み合わせによる計画的な森林施業の実施
	国	甲野村山14~20	403	

### 3 主要事業

伐採については、主伐で、前計画に対し3倍増の522ha（約17万 $\text{m}^3$ ）、間伐で2,786ha（約31万 $\text{m}^3$ ）を計画します。

種 類		第5次計画	第4次計画
伐採総量	主 伐	522ha（165,824 $\text{m}^3$ ）	186ha（49,506 $\text{m}^3$ ）
	間 伐	2,786ha（307,881 $\text{m}^3$ ）	3,337ha（339,839 $\text{m}^3$ ）



種 類		第5次計画	第4次計画
更新総量	人工造林	448.09ha	125.80ha
	天然更新	—	28.28ha
保 育	下 刈	1,349.05ha	448.74ha
	除 伐	202.42ha	228.10ha
林道事業	開 設	6,292m	12,320m
	改 良	—	1,000m
治山事業	保全施設	4箇所	10箇所
	保安林整備	478.13ha	137.44ha
	保安林管理道	1.34km	—

- 注・主伐：利用期に達した樹木を伐採し収穫すること。間伐と異なり伐採した後に更新を行う。  
 ・間伐：育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。  
 ・更新：伐採等により樹木がなくなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。  
 ・除伐：育てようとする樹木の成長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。

## Ⅱ 国有林野の維持及び保存に関する事項

### 1 森林巡視

森林巡視、山火事の防止、森林病虫害や鳥獣被害の把握、廃棄物の不法投棄への対応、保安林の適切な管理等に努めます。



大土山国有林（安芸高田市）



犬伏山国有林（安芸高田市）

### 2 保護林

原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、施業及び管理技術の発展等に特に資することを目的として「保護林」を設定しています。



指谷山ブナ植物群落保護林



指谷山国有林（庄原市）

釜ヶ峰林木遺伝資源保存林



釜ヶ峰山国有林（庄原市）

種類	名称	特徴等	国有林名 (市町村)	面積 (ha)
林木遺伝資源保存林	釜ヶ峰林木遺伝資源保存林	アバマキ、アカマツの遺伝資源の保存	釜ヶ峰山 (庄原市)	5.41
植物群落保護林	指谷山ブナ植物群落保護林	ブナを中心に地域を代表する天然林の保護	指谷山 (庄原市)	75.17

注・林木遺伝資源保存林とは、林業樹種と希少樹種の保存を目的とする保護林。

・植物群落保護林とは、希少な高山植物、学術上価値の高い樹木群等の保存を目的とする保護林。

### 3 ニホンジカ等への被害対策

森林被害のモニタリングを行うとともに、被害が予想される箇所については防護柵の設置等により被害の防止に努めます。

また、広島県が策定した「特定鳥獣（ニホンジカ）保護管理計画」等に基づき実施される個体数調整等に協力するとともに、県、市町村及び協議会等と連携を図りつつ被害対策に取り組みます。



防護柵の設置  
大土山国有林（安芸高田市）

## Ⅲ 林産物の供給に関する事項

### 1 木材の計画的な供給

列状間伐、路網、高性能林業機械の3つを組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進し、木材の計画的な供給に努めます。

また、人工林資源の成熟に伴い主伐を推進することにより、木材供給量が増加することを踏まえ、安定供給や新たな需要開拓に貢献するものとなるよう効果的な供給に努めるとともに、伐採搬出についても、林地保全に十分配慮した搬出に努めます。

列状間伐



集材



造材



運材



路網



## 2 木の文化を支える森づくり

民有林からの供給が期待しにくい世界文化遺産等に指定されている歴史的木造建造物の修復用材の供給に備えて、ケヤキの「文化財継承林」を設定しています。

設定の目的	国有林名（市町村）	面積（ha）	備考
文化財継承林	七ヶ所山（庄原市）	0.60	ケヤキ
	宇遠木山（三次市）	0.25	ケヤキ
	甲野村山（庄原市）	1.75	ケヤキ

文化財継承林（ケヤキ）



宇遠木山国有林（三次市）

## IV 国有林野の活用に関する事項

### ◇保健・文化・教育的な活動への利用の推進

自然環境が優れ、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適したものと及び快適な生活環境を保全・形成する上で重要な役割を果たしている国有林野を「レクリエーションの森」として選定し、広く国民の利用に提供します。

鬼ヶ城風景林



猿ヶ馬場、大番山国有林（三次市）

釜ヶ峰山自然観察教育林



釜ヶ峰山国有林（庄原市）

大土山森林スポーツ林



大土山国有林（安芸高田市）

鎌倉寺山風景林



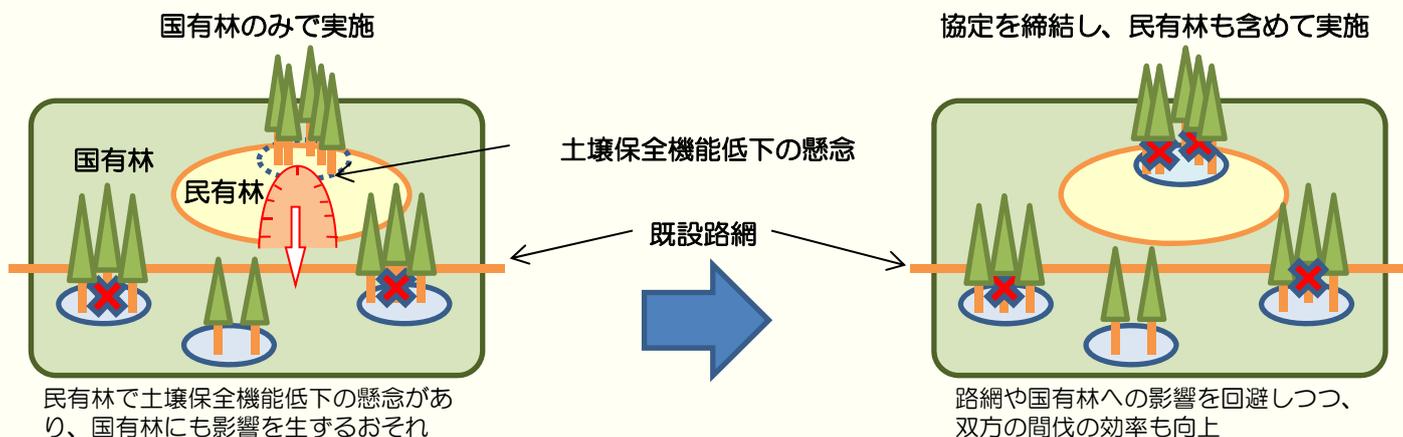
鷹山国有林（安芸高田市）

種類	名称	国有林名（市町村）	面積（ha）	既存施設の概要
自然観察教育林	釜ヶ峰山	釜ヶ峰山（庄原市）	43.70	・利水電気通信施設（民間）
風景林	鬼ヶ城	猿ヶ馬場、大番山（三次市）	49.53	・既存施設なし
	鎌倉寺山	鷹山（安芸高田市）	70.59	〃
森林スポーツ林	大土山	大土山（安芸高田市）	36.65	・野営場、休憩小屋、トイレ、水飲場、駐車場（安芸高田市）

## V 公益的機能維持増進協定に基づく林道の開設その他 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と 認められる私有林野の整備及び保全に関する事項

国有林野の中に介在地として所在する私有林野の所有者等と「公益的機能維持増進協定」を締結し、路網を整備し、間伐などの施業を私有林野と一体的に実施する取組を推進します。

また、私有林野の所有者等へも原則として相応の費用負担を求めるなど、合理的な役割分担の下での国有林野と一体的な森林整備及び保全の実施に向けた条件整備を進めることとします。



## VI 国民の参加による森林の整備に関する事項

### 1 自主的な森林整備等へのフィールドの提供

森林に対する関心が高まり、ボランティア活動等を通じて一般市民が森林づくりに参加する取組が増加しています。このような取組は森林整備への貢献に加え、森林や林業に対する理解の増進を図る上で重要なものです。

このため、NPOや企業等が行う自主的な森林整備等のフィールドとして、「ふれあいの森」、「社会貢献の森」、「多様な活動の森」の設定に努めます。



設定の目的	名称	国有林名（市町村）	面積(ha)
ふれあいの森	ふれあいの森釜ヶ峰山森林浴公園	釜ヶ峰山（庄原市）	12.37
社会貢献の森	ボランティアによる森林整備の森	湯船山（三次市）	4.51

### 2 森林環境教育の推進

学校等が国有林野で体験活動等を実施するための「遊々の森」の設定や学校分収造林の活用、森林管理局や森林管理署の主催による林業体験や森林教室等の体験活動、指導者の派遣や紹介、森林環境教育に適したフィールドの情報提供等の取組を推進します。



#### 【本冊子に関するお問合せ先】



国民の森林・国有林

〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号

林野庁 近畿中国森林管理局 計画保全部 計画課

TEL(代) : 050-3160-6700

〒728-0012 広島県三次市十日市中2丁目5-19

林野庁 近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署

TEL(代) : 050-3160-1000